

学費の公私間格差是正、「私学も無償に」、就学支援金制度の維持・拡充、

# 私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合  
No.29 2015年12月24日(木)

## 全国から294名が結集 議員関係(本人15名65名)80名参加の大きな院内集会 開催

「格差のない平和な未来」の実現を願い、訴えた「高校生『未来』集会・銀座パレード」の大成功から一夜明けた12月14日。舞台を東京永田町の衆議院第一議員会館へ移し、「12・14 学費の公私間格差・自治体間格差の是正を求める私学助成全国署名集約 院内集会」が開催されました。2016年度予算案編成も大詰めを迎える中、ご参加くださったご本人15名をはじめ6会派+無所属80名の国会議員関係者へ、大会議室を埋めつくした27都道府県294名(高校生17名、父母158名、教職員119名)が、「私学助成拡充」の要求を熱く訴えました。



ごあいさつを頂戴した議員の方  
上段左から真島議員、大沼議員、長島議員、本村議員、升田議員、磯崎議員、井坂議員、瀬戸議員、畑野議員、大平議員、下段左から重徳議員、井上議員、三宅議員、今枝議員

議員関係参加一覧表は、ご到着順で記させていただきます。

	本	代	計
自民	7	30	37
民主	0	22	22
公明	0	1	1
維新	2	0	2
共産	5	7	12
おおさか	0	1	1
次世代	0	0	0
生活	0	0	0
社民	0	3	3
無	1	1	2
計	15	65	80

右は12月24日に文部科学省が報道発表した「子供の学習費調査 2014 年度分」の結果を報じたものです。同調査の高等学校の「学校教育費」の年額平均は、公立242,692円に対し、私学は740,144円と3.2倍の差となっています。この公私間格差を是正するためにも、2月の提出まで一筆でも多くの署名を集めましょう!!

### 学費の公私間格差是正に向け 提出まで一筆でも多くの私学助成署名を集約しましょう

**幼稚園〜高校すべて私立の3.38倍**

子供の学習費調査は1994年度に始まり、2年に1度発表される。今回は幼稚園〜高校(全日制)の一部計1140校、2万9060人を対象に実施した。15年間すべて私立に通った場合の学習費は約177万円。公立は約52万円。私立は公立の3.38倍、前年12年度を0.02%上回った。1年間に必要だった授業料や修学旅行費、通学費、図書費、学習塾費、その他学校外活動の月謝などの学年別平均を単純合計した。学校別の学年合計は、公立は幼稚園が約63万円、小学校が約192万円、中学が約44万円、高校が約123万円。私立は、幼稚園は約149万円、小学校は約92万円、高校は約402万円、大学の平均額は、初めて学習塾費(約20.5万円)が20万円を超えた公立中(約48.2万円)と、私立小(約153.6万円)、私立中(約133.9万円)が、それぞれ過去最高だった。(高橋行人)



左より 発言をする東京、神奈川、北海道の高校生

櫻井敏弘 全国私学助成をすすめる会共同代表、永島民男共同代表の開会あいさつ後、東京大東学園高校の生徒さんが、国会議員を前に、学費が払えずに退学も考えなくてはならない中間の状況、そうした仲間をなくすために、学校をあげて取り組んだ今年の私学助成全国署名の取り組みについて、報告しました。高校生の真剣な訴えに、国会議員のみなさんも熱心にメモをとっておられました。



さらにその後の国会議員からのごあいさつでは、「高校生がこうした取り組みをしないで済むように私学助成を拡充しなくてはならない」「各県選出議員にていねに実情を伝え、働きかけてほしい」などの意見も頂戴しました。



本人出席議員のみなさん	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
お名前	加藤寛治議員	真島省三議員	大沼みずほ議員	長島忠美議員	本村伸三議員	升田世喜男議員	磯崎仁彦議員	井坂信彦議員	瀬戸隆一議員	畑野君枝議員	大平善信議員	重徳和彦議員	井上哲士議員	三宅伸吾議員	今枝宗一郎議員
選出	長崎	比例九州	山形	新潟	比例東海	青森	兵庫	香川	香川	比例南関東	比例中国	愛知	比例	香川	愛知
院会	衆自	衆共	衆自	衆自	衆共	衆維	衆自	衆維	衆自	衆共	衆共	衆無	衆共	衆自	衆自

代理出席議員のみなさん	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
お名前	池田佳隆議員	小池晃議員	神谷昇議員	小泉昭男議員	木村義雄議員	青山周平議員	根本幸典議員	木村太郎議員	小林史明議員	小川洋也議員	西村智奈美議員	左島章議員	木下智彦議員	志位和夫議員	又市征治議員	小川勝也議員	渡辺美知太郎議員	佐々木隆博議員	吉川元議員	高橋千鶴子議員	熊田裕通議員	大塚耕平議員	山田賢司議員	鈴木克昌議員	江渡聡徳議員	黒岩宇洋議員	大島章宏議員	清水忠史議員	田中和徳議員	
選出	愛知	比例	比例	神奈川	比例	愛知	愛知	青森	広島	香川	新潟	大阪	大阪	比例南関東	北海道	北海道	北海道	比例九州	比例東北	愛知	愛知	比例東北	兵庫	比例東海	青森	新潟	茨城	比例近畿	神奈川	
院会	衆自	衆共	衆自	衆自	衆自	衆自	衆自	衆自	衆自	衆民	衆民	衆自	衆自	衆自	衆共	衆共	衆無	衆民	衆社	衆共	衆自	衆民	衆自	衆自	衆自	衆民	衆民	衆共	衆自	

**12月23日現在の集約数**  
**6,268,003筆**

全国の奮闘の中で昨年同期の集約数は上回りました。愛知が昨年比10万筆増、さらに青森、岩手、福島、長野、石川、岐阜、広島、佐賀で昨年の最終集約数を現時点で上回っています。岩手では1万4,000筆、青森で7,600筆の増加です。

しかし、決して安心できる数値ではありません。今後紹介議員の獲得を含め、現情勢を変える署名数が必要です。

各都道府県2月中旬の提出まで方針をもって集約を継続してください

**2016年度高校以下私学経常費補助予算案…14億4,500万増額!! 1023億4,900万円に**  
詳細は後日お知らせします